



## 疫病防除を徹底しましょう！

先日の6月27日には約52mmの降水量がありました（今金町アメダス）。疫病は多湿の場合に多発するので、注意が必要です（FLABSによる予測では、今金町（露地作型、萌芽期5月24日）の疫病初発は7月5日（70%信頼区間：6月26日～7月14日）と予測されています）。ほ場をよく観察し、防除が遅れないようにしてください。またアブラムシの多発生も注意が必要です。

表1 馬鈴しょ疫病に効果のある薬剤一覧と今後の使用例

薬剤名	予防/治療	使用濃度	使用回数
プロポーズ顆粒水和剤	予・治	750～1000倍	3回
フロンサイドSC	予	1000～2000倍	4回
レーバスフロアブル	予・治	1500～2000倍	2回
ホライズンDF	予・治	1000～2500倍	4回

※ シモキサニルを含む農薬の総使用回数は4回以内

※ ベンチアバリカルブイソプロピルを含む農薬の総使用回数は4回以内

### 《アブラムシ》

- ・発生時期やアブラムシの種類に応じて薬剤を選択しましょう。
- ・特に種子馬鈴しょほ場は、周辺雑草（クローバ、ヨモギ等）の除草に努めてください。

表2 アブラムシの種類と有効な薬剤一覧

薬剤名	浸透移行	使用濃度	使用回数	アブラムシの種類		
				ジャガイモヒゲナガ	モモアカ	ワタ
ダズバン乳剤40	○	1500倍	2回	◎	◎	○
ベジホン乳剤	○	1000～2000倍	2回	◎	◎	○
モスピランSL液剤	○	4000倍	3回	○	◎	◎
ダントツEXフロアブル	○	5000倍	3回	○	◎	◎

※ ベジホン乳剤は使用時期が30日前です。早出し馬鈴しょでは使用時期に注意する。

**土壤病害の拡散防止！機械・長靴の洗浄励行！**  
**農薬ラベルの確認を！**  
**余裕を持った行動で事故を防ごう！**